

極

シリーズ整形外科疾患の運動療法 専門家による疾患別 アプローチの神髄

講座コード R112

高齢4大骨折編

大腿骨頸部
骨折

脊椎圧迫
骨折

橈骨遠位端
骨折

上腕骨近位部
骨折

日時 2022年 **12月18日(日)** 10:00 ~ 16:10

会場 インターネット生ライブ中継 **2週間見逃し視聴期間あり**

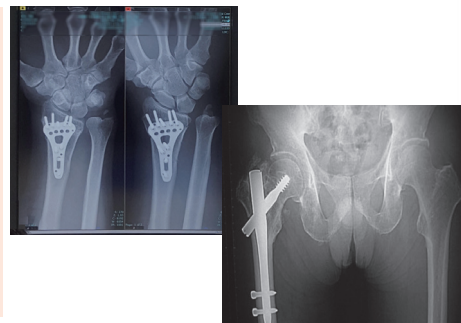
講師 瀧田 勇二先生 (白金整形外科病院)

対象 PT・OT・ST・看護師 (左記以外も受講可)

受講料 会員 **9,800円(税込)** 一般 **12,800円(税込)**

新入会 会費無料

※先着順 定員になり次第締切



本講座のゴール

- ✓ 高齢骨折の発生機序を理解した運動療法の展開ができる
- ✓ 脊椎圧迫骨折・手関節術後合併症を予測して適切な対応とアプローチができる
- ✓ 上腕骨骨折と大腿骨骨折後のADL獲得に必要な可動域の判断とアプローチができる

再発リスクを防ぎつつ、早期回復を目指す秘訣とは？

高齢者が抱える7つの骨折リスクを理解した上で、短期間で改善を目指すことが求められます。この講座では、大腿骨・脊椎・上腕骨・手関節の各骨折の特徴をおさえた上で、徒手療法・運動療法を駆使したアプローチで、最短ルートの回復を支援する技を伝授します。

プログラム

高齢骨折に対する運動療法を極めよう

- TADがキモ! 大腿骨骨折術後1/3荷重から進める意図と荷重アップのベストタイミング
- 橈骨遠位端骨折に効く月状骨モビライゼーション
- 脊椎圧迫骨折後の血流改善を促進する等尺性運動の実際
- 偽関節と神経障害を避けて回復を目指す! 上腕骨骨折部位別の運動療法の展開 ほか

※この講座は離床アドバイザー習得コースの理論コース1単位を取得できます。

申込方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! **日本離床学会**

